

近畿中央呼吸器センターに受診されている患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在近畿中央呼吸器センターでは、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者様の日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

慢性膿胸に対する開窓術時筋弁充填併用後 VAC 療法導入の有効性に関する単施設後ろ向き観察研究

●研究の目的と意義

胸の中に膿がたまる病気（慢性膿胸）は、治療が難しい病気の一つです。これまでの標準的な治療方法は、まず胸に窓を開けて（開窓術）膿を出し、毎日のガーゼ交換で傷を清潔に保ちながら治療を行い、その後に筋肉で空いた部分を埋める（筋弁充填）という方法でした。しかし、この方法では治療期間が長くかかることや、高齢の方や体力の弱った方では 2 回目の手術ができないことがあるなどの問題がありました。私たちの病院では、1 回の手術で窓を開けて筋肉を入れ、その後に特殊な装置（VAC 療法）を使って傷を治す治療方法を行っています。この方法について、従来の治療法と比べてどのくらい治療効果があるのかを調べる研究を計画しています。

●対象となる患者様

2010 年 1 月から 2024 年 12 月までの間に、当院で慢性膿胸の手術を受けられた患者様使用させていただく診療データ

- ・ 年齢、性別、体格（身長・体重）、既往歴、血液検査の結果、手術の内容
- ・ 治療前後の CT 検査の画像、治療効果や経過に関する情報

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

収集したデータからお名前、住所など、患者さんを特定できる情報は完全に削除します。情報は研究に関わる医師のみが扱い、外部に漏れることはありません。また、研究成果は学会や医学雑誌で発表されますが、その際も患者様の個人情報は一切使用しません。

この研究にカルテ情報を使用することをご了解いただけない場合は、以下の連絡先までご連絡ください。その場合でも、患者さんが診療を受ける上で不利益を受けることは一切ありません。なお、試験終了後のご連絡には申し訳ありませんが対応できません。

●問い合わせ先

国立病院機構 近畿中央呼吸器センター 呼吸器外科
林 大輝

住所：大阪府堺市北区長曾根町 1180 電話：072-252-3021（代表）